

# 一之宮まち協だより

第38号

平成29年7月1日

一之宮町

まちづくり協議会

広報部

高山市一之宮町3087

電話 53-2424

## まち協福祉部が研修座談会

地域高齢者を支援する制度について理解し役立てようと、まち協福祉部が主催した研修座談会が6月15日に一之宮公民館で開かれました。



町内ごとに分かれて情報共有を行う出席者のみなさん

参加したのは町内会長や班長をはじめ、見守り推進員や福祉委員、民生児童委員など45人。始めに福祉出前講座のお笑いコンビ「マッキー&のりか」が、一之宮町で行っている要支援者対応について、飛騨弁を交えてコントで分かりやすく演じました。会場は笑いに包まれながらも他人ごとではない高齢社会の現実を再認識していました。

研修会では、「避難行動要支援者の登録制度や「命のバトン」事業といった高齢者支援制度について、一之宮支所や社会福祉協議会一之宮支部から説明を受けました。

この後参加者は6つの町内単位で話し合いを行い、町内の要支援高齢者の現状や方法について情報共有を図りました。

「避難行動要支援者登録制度」は避難が必要となったときに、消防団や近所の人が支援該当者を把握するためのもの。「命のバトン」は、救急処置が必要になった場合、連絡先や持病の薬の把握をして緊急に対処するためのバトンを設置してもらおうものです。

主に高齢者に対しての支援であり、個人情報も含まれているため本人からの申請が必要です。いざという時のために、お近くにみえる民生委員に相談するなどしてお申し込みください。(広報部 山腰)

## 宮 再発見! 源流の森

### 川の生まれる森を探検

6月1日、宮小学校5年生の源流探検が開催されました。天気がちょっと心配された当日でしたが、学校をバスで出た一行は、まず位山の中腹を走るダナ平林道に入り、町の大部分に水道水を供給している蔵柱谷の市有林に降り立ちました。ここは、位山でも多くのイチイの巨木が立ち並び、天然記念物にも指定されているエリア。児童のみんなは、準備体操の後、谷の源流に向かって登りはじめました。

登りはじめてまず一行を迎えたのは、たくさんのイチイの巨木。続いて、昔の炭焼き窯やシダの群生地など、次々と見どころが現れます。しばらく登り、谷の流れが細くなり水が少なくなってくると、いよいよ源流です。みんな流れに手を入れて、水の感触を確かめます。水の流れが現れてくるのは、岩が折り重なった斜面からで、その周りには緑豊かな源流の森が広がっていました。そこからさらに登ったところにある岩場に行くと、

岩の隙間から地下を流れる水音がするところがあり、源流の森の地下には、眼に見えないけれど、生まれる前の川が流れているを感じ取っていました。

そこから先は、源流「探検」の名にふさわしい苔むす岩場を乗り越え、ササのジャングルを抜けると、スキー場から来る登山道に出ました。山頂広場でお昼ご飯を食べたあとは、天の泉でおいしい水(パックテストで一番きれいな水だと確認)をくんでお土産にし、モンデウススキー場へと下山しました。

5年生のみんなは、今回の源流探検の体験を岩瀬交流で発表することになっているので、自分が感じた「源流」を、自分の言葉で伝えてきていただきたいものです。

<5年生の感想文から>・・・源流探検で学んだことは、山の中で水の音がして、そこから地下にたくさんの水が流れていたことです。(中略)雨が土にしみて地下に行き川に流れていることを知り、すごいなと思いました。(広報部 中島)



耳を澄ませて源流を感じ取る5年生



# 大都会「首都・東京」への修学旅行

多くの発見・学び 三輪 太雄 (宮中学校長)

## 【行程】

- ◆1日目…5月24日 飛騨一ノ宮駅 (↓ワイドビューひだ) 名古屋駅 (↓新幹線のぞみ) 東京駅 国会議事堂見学↓班別行動(原宿・新宿・お台場) ↓東京スカイツリー見学
- ◆2日目…25日 班別研修(東京大学・青山学院大学・国立科学博物館・日本宝飾クラフト学院) 第五福竜丸展示館見学(※お礼の合唱) ↓隅田川クルーズ
- ◆3日目…26日 デイズニールランド内班別行動 デイズニールランド(↓バス) 宮中学校 3年生28人参加

今年度から宮中学校の修学旅行がこれまでの広島方面から東京方面に代わりました。その狙い等について、三輪宮中学校長に寄稿していただきました。

見や学びをしました。具体的なことについては、秋の文化祭等において、発表していく予定です。また、2年生は「名古屋研修」に出かけ、アサヒビール・愛知県警・矢場とん等を訪れました。秋には、一之宮町内で「職場体験学習」(3日間)をさせてもらいます。1年生は「高山研修・職場見学」に出かけます。このように、3年間を通して、系統的・発展的に、子どもたちのよりよい職業観・人生観を育むことを中学校では大切に行っています。

平成19年〜28年までは、「広島(平和公園・原爆資料館)」を訪れての平和学習を旅行の中心にしていましたが、今年度より、行き先を日本の中心である東京に切り替えました。宮中の修学旅行の行き先は、カナダ研修(平成6年〜16年)を除き、昭和の時代からほぼ関東・東京方面であり、もとに戻ったということになるでしょうか。

一番のねらい(願い)は、『子どもたちが、日本の首都である大都会・東京の実態を肌で感じること。加えて、そこで仕事をしている方々に、「働く」ということの意味についてインタビュすること等を通して、よりよい職業観・人生観を養うこと』です。



TDRで学級目標を書いた学級旗を持って記念撮影

# 一筆 気の向くままに

啓上 まち協役員を引き受けて思うこと

黒木 壮平 さん (洞下)

ある日、町内会会長さんから家に伺いたいとの電話がありました。これは、何かの役員を頼まれるなど直感的に思い、何かの役員ですかと聞いたところまち協とのことでした。

長年勤めた県職員を退職して以来、町内の役員を頼まれればある程度は引き受けざるを得ないと思っていた私は、まち協の何たるかも知らず「長」でなければ引き受けるから、わざわざきていただかなくてもいいと返事をしましたが、そんなわけにはいかないとのこと。後日チャイムが鳴り玄関に出てみると顔見知りの錚々たるメンバーが狭い玄関に溢れんばかり、「まち協副会長を・・・」時すでに遅し。

何かなんだかわからないまま、新旧役員顔合わせ会、定期総会、第1回本部役員会、情報提供現地確認、まち協事業発進会、第2回本部役員会、第1回総括会議と立て続けに会議に出席し現在に至っています。

さて、まち協の目的は「将来にわたって安全・安心で住みたい、又は住続けられるまちづくりを自分たちの手で築き上げる」ということですが、何をすればその目的を達成できるのか。

幸い、地域の将来について幅広い視点から意見・提案を行う、特に若い世代を中心とした「まちづくり会議」の設立を先輩諸氏に道筋をつけていただいていますので、その発足を第一に考えていきたいと思えます。

まち協本部役員の役割は、そういった若い世代からの提言や、無論町民の皆様からの提言に対して、「予算が無い」「無理」「趣旨と違う」と絶対に言わず、いかにしたら実現できるかを考え、まずはやってみることから始めることではないでしょうか。

役員を引き受けるときに、ある大先輩から言われたことがあります。「何事も大上段に構えるな、小さなことから、できることから、それが長続きする成功の秘訣」だと。その言葉を胸に刻み、一生懸命副会長を務めますのでどうぞよろしくお願いします。



頑張ってます!

名前: 下見 英人さん (37) 住所: 山天下

## ●職業

高校卒業後、大工一筋です。

## ●趣味

バスケットボール、スノーボード

## ●地元の好きなどころ

緑が多い、人が優しい。

## ●これからやってみたいこと

日本・世界中の

いろいろな建物を

見て回りたい。

## ●家族へ一言

いつもありがとう。これからもたくさん笑って過ごしていきましょう。



## 位山句会作品より (六月旬)

梅雨きざす雲脚重し 峽の空 隆子  
 勅使門ひらきて集う祭供奉 しき  
 谷風や及び腰なる蓬摘み ふみ  
 山椒の棘やはらかし昼の月 教子  
 鳳笙の音色を散らす花の屑 喜栄  
 石楠花や昨日の滴溜めて落つ 清子  
 あをあそと連翹の上の小宇宙 八重子  
 かる鴨の水輪かさねし青田風 基子



# 図書館案内

★夏休み、図書館へ行こう！



図書館では、自由研究や工作、読書感想文に役立つ本を揃えています。調べもののお手伝いもしますので、お気軽にスタッフに声をかけてください。夏休み期間(7月21日～8月25日)は、スタッフの滞在時間が午前10時～午後5時までになります。

【予告】夏休み上映会のお知らせ

日時：8月2日(水)午前10時～

場所：一之宮公民館 和室

上映作品：『宮西達也劇場おまえうまそうだなVol.1』ほか。詳しくは、館内のポスター・チラシをご覧ください。

<今月の特集>

★「むかしむかしのお話」

むかしむかしあるところに…で始まるむかしばなし。幼いころに聞いた懐かしい話を、改めて読み返してみませんか？

<おはなし会のご案内>

7月15日(土)午前10時30分～ スタッフによる絵本の読み聞かせ・手遊び。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

## 7～8月行事予定

### 7月

- 3日(月) 生涯学習講座「昭和歌謡教室」
- 3日(月) 班対抗ソフトボール大会開始
- 5日(水) 結婚相談
- 5日(水) 生涯学習講座「バランスボール」
- 8日(土) サタデイサークル
- 10日(月) 住民健診 11日(月)も
- 11日(火) 生涯学習講座「デコパージュ」
- 13日(木) 行政相談
- 21日(金) 町内会長・班長研修会

### 8月

- 4日(月) 生涯学習講座「昭和歌謡教室」
- 6日(日) 夏の環境整備
- 13日(日) ローラースキー大会
- 14日(月) 納涼夏祭り

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0～14歳	171	157	328	-17
15～64歳	681	704	1,385	+2
65歳以上	341	480	821	+7
合計	1,193	1,341	2,534	-8
世帯数	825戸			+13

平成29年6月1日現在

### 一之宮町の人口情勢(人)

(ポストマン)

つぶやき……  
でかけるとき、必ず確認するもの。「車の鍵」「財布」「スマホ」この3つ。スマホは電話機能はもちろん、パソコンになりカメラになり、ゲームができSNSまで出来る。便利すぎて忘れたものなら不便になる。一昔前は、ポケベル・ビッチ・なんて懐かしい。そこでよくある風景。わが子に「ちよっと。いつまでケータイ(ゲーム)やっとなのー？あと何分？」うちの2歳の息子ですら自分でスマホを操作してYouTubeで、アンパンマンの動画を見ることが出来る。良いのか、悪いのか……。  
スマホを上手に扱えるから今の若者は、パソコンに強い。これはメリット。「もう、ゲームばっかりやってー」と言う親ほどパソコンに弱い気がする(笑)。(こへいがあつたらすいません)。今の時代スマホは無くしてはならない必需品。だからこそ、ほどほどに上手に、使っていきたい。

## ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

ひな 愛ちゃん 平成27年8月24日生まれ

お父さん：坂本 佑馬さん 《野上》  
お母さん：坂本 愛理さん 《野上》

名前の響きから考えました。女の子だった為、父が考えました。「ひな」の響きが気に入り、祖母から「陽」の文字を。母から「愛」の文字を一字ずつもらい名付けました。字のとおり、太陽のように暖かい心をもって人を大切にできるようになって欲しいという願いが込められています。最近では話せる言葉も増えてきて自分の思っているこ



とを伝えられるようになってきました。歌や手遊び歌が好きで様々な音楽に合わせて踊ったり歌ったりします。わがままな所もありますが、我が家のムードメーカーです。

## お知らせ

### ■第2回「昭和歌謡のつどい」参加者募集

生バンドをバックにみんなで懐かしの昭和歌謡を歌いませんか！まち協文化教養部では昨年に続いて開催します。

歌の上手・下手に関係なく、歌うことの好きな人はぜひ参加してください。

伴奏は昭和歌謡教室でおなじみの中島良晴さん率いるプロミュージシャンによる生バンドです。

- ◆日時：8月29日(火)午後1時30分
- ◆会場：一之宮公民館
- ◆料金：500円
- ◆申込み：一之宮公民館でチケットを購入ください。電話予約もできます。予約申し込みは53-2424まで

### ■乳幼児対象 応急手当講習会参加者募集

高山市在住の0歳から3歳までの乳幼児親子を対象とした、消防署職員による応急手当講習を開催します。

子どもに起こりやすいケガや事故の予防・手当、心肺蘇生法などについて学びます。いざという時のために受講しませんか？

- ◆日時：7月13日(木)午前10時～11時30分
- ◆講師：消防署職員

- ◆会場：一之宮公民館
- ◆対象者：高山市在住の0歳～3歳の乳幼児親子
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：水分補給用のお茶等(親子分)
- ◆託児：有(先着15名)  
※託児をご利用の方は、事前に託児申込書を一之宮支所地域振興課でお渡ししますのでご記入の上当日ご持参ください。
- ◆申込方法：一之宮支所地域振興課まで申込みください(電話53-2211)

### ■小学生のみなさん この夏休みにボランティアしませんか！

せっかくの夏休みの1日、誰かに喜んでもらうことに、自分の時間を使ってみませんか？

- ◆内容：大人のボランティアと一緒におじいちゃん・おばあちゃんの家を掃除します。終了後に食事があります。
- ◆日時：8月4日(金)午前9時から午後2時頃まで
- ◆対象：宮小学校4年生から6年生  
※希望があれば宮中学校の生徒の参加も歓迎します。
- ◆定員：10名程度
- ◆締切：7月13日(木)まで
- ◆申込先：高山市社会福祉協議会一之宮支部 電話53-0294
- ◆その他：参加者には説明会を開きます。詳しいことは後日連絡します。



# 高山市消防操法大会 第1分団が出て健闘

高山市消防操法大会が6月18日に見町夏廐の小鳥グラウンドで開催され、一之宮支団からは第1分団が出場し健闘しました。

出場したのは、役田一祥（指揮者）、小野隆大（1番員）、小池皓己（2番員）、高橋和彦（3番員）、合渡一郎（4番員）、道下卓也（吸管補助員）の6名の選手。

1月より練習を積み重ねてきて、何れも人賞を逃したものの、架場分団長は「私にとつては優勝に値する操法をやってくれた」と絶賛しました。

今回の長期間に及ぶ厳しい訓練をとおして、選手及び団員の絆はより

深まり、今後の消防及び防災活動においてもチームワークを発揮し、地域の安全安心のために活躍してくれることと思います。サポーターである家族の方々も本当にお疲れ様でした。（一之宮支所 牛丸正義）



真剣に操法を行う選手のみなさん

# サタデイサークル開始 4サークルに48人参加

サタデイサークルの開講式が6月10日に一之宮公民館で開催されました。今年度は、小学生47名、中学生1名の合わせて48名が4つのサークル活動に参加します。

開講式では、参加した42名の児童・生徒に対して、まち協青少年育成部から、活動する上での注意事項が説明され、宮小学校の松下校長からは、休む時は必ず講師の先生に連絡するようお願いがなされました。

最後に講師陣の紹介があり、その後各サークルに分かれて、早速活動が開始されました。



校長先生の話を聞く子ども達

年々参加する子ども的人数は減っていますが、一年間子ども達が楽しく活動できるように、関係者のみなさんよろしくお願ひいたします。（広報部 伊藤）

# 寄せ植え華道に42人 鉢に「和・洋」が同居

女性部では6月2日に42名が参加して「寄せ植え華道教室」を一之宮公民館で行いました。

「寄せ植え華道」とは、一つの場所に数種類の植物を寄せ植えする手法に、日本古来の華道や盆栽といった「和」の文化と、ガーデニングやフラワーデザインなど「欧米」の文化を融合したものです。いわば、鉢やプランターの空間に、日本庭園の風景を眺めているような作品を装飾するものです。寄せ植え華道協会飛騨支部の表啓子先生をはじめ6名の講師から丁寧な指導を受けました。参加した人は、風情を感じる思いの込められた作品を完成することができました。（広報部 牛丸）



指導を受けながら作品を仕上げていく参加者

# 長寿会が園児と交流 ボーリング競い楽しむ

長寿会と宮保育園児の交流会が6月6日に宮保育園で行われました。交流したのは長寿会から12人と年長児の園児達で、恒例のペットボトルボーリングをグループに分かれて競い楽しみました。

始めはお互いに緊張していたものの、時間が経つにつれて調子も出てきて打ち解け合い、ナイスプレーがあるとハイタッチして喜びあっていました。表彰式ではグループごとに3位



園児にメダルを掛けてもらう入賞者

# 子ども会が研修会開催 安全管理や進め方等研修

一之宮町子ども会育成連絡協議会が主催する地区別青少年育成者研修会が6月9日に行われ、指導委員山下隆氏ら4名から子ども会活動の運営方法を学びました。研修会には地区育成委員や単位子ども会会長のほか学校長やPTA会長が参加しました。

研修では、子どもの年代に応じた内容の提案、安全管理への十分な配慮、ジュニアリーダーの指導の元でレクリエーションを行う方法について学びました。今回初めて単位子ども会会長が



リーダーからゲームを学ぶ参加者

# 安全パトが功労表彰 防犯活動実績が評価

平成29年度岐阜県各界功労者表彰で、一之宮町地域安全パトロールが表彰されました。

まで奥原園長から手づくりのメダルをかけてもらい嬉しそうでした。

出席した研修では意見も具体的に意欲を感じ取れ、今後は自主性を生かした運営につなげていきたいと考えています。（一之宮子ども会育成連絡協議会会長 中藪良司）

5月3日にぎふ清流文化プラザ長良川ホールで表彰式があり、警察安全関係で多年にわたる防犯活動に尽くした功労で、古田県知事から向良廣代表が表彰状を受け取りました。